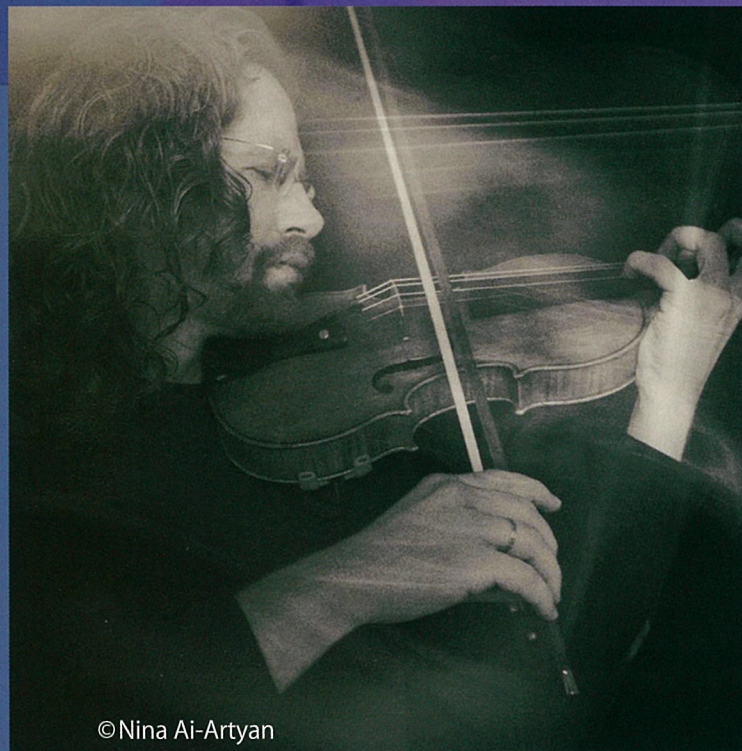


～音楽の架け橋～

大島 莉紗 / ロマン・ミンツ

2台ヴァイオリンリサイタル



©Nina Ai-Artyan



©Yuko Hirose

ゲストピアニスト / 藤本 紀子

|プログラム|

ヒンデミット：カノニックソナタ

ボリス・フィラノフスキー：委嘱新作

ヴァインベルグ：2台のヴァイオリンのためのソナタ 作品69

プロコフィエフ：2台のヴァイオリンのためのソナタ 作品56

ショスタコーヴィッチ：2台のヴァイオリンとピアノのための5つの作品

3.28²⁰²⁰

|土|

18:00 開演 (開場17:30)

入場料 / 3,000円 全席自由 ※ 未就学児の入場はご遠慮ください。

【チケット取り扱い】 チケット発売開始 / 10月1日 (火) 11時予定

青山音楽記念館 ☎075-393-0011 (9:30~18:00 / 月・火 休館)

チケットぴあ ☎0570-02-9999 (Pコード 162698)

カンフェティチケットセンター ☎0120-240-540 (平日 10:00~18:00)

会場：京都・青山音楽記念館バロックザール
〒615-8282 京都市西京区松尾大利町9-1

お問合せ / カノン工房 office@atelier-canon.jp

☎050-5580-8663 (平日 11:00~17:00 留守録対応)

演奏者のプロフィール

ヴァイオリン：大島莉紗 Lisa Oshima

桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学ソリストディプロマコース終了。その間、小林健次氏に師事。1997年より文化庁在外派遣研修員として、英国王立音楽大学大学院に留学し、フェリックス・アンドリエフスキー氏、トーマス・ツェートマイアー氏に師事。在学中、ユーディ・メニューイン賞をはじめヴァイオリンにおけるすべての賞を受賞。ローム・ファンデーションおよび同大学から奨学金を受け、1999年同大学院を過去最高点の首席で卒業する。2000年5月、ロンドンのロイヤルフェスティバルホールで開催されたカークマン・ソサエティ主催のリサイタルでは世界的権威の弦楽雑誌 <The Strad> が絶賛。第18回リビツァー賞国際ヴァイオリンコンクール入賞、第9回ボスタッチー国際ヴァイオリンコンクール入賞を始め、数々のコンクールに入賞。英国王立音楽大学交響楽団、ルーマニア・モルドヴァ交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団などとの共演、プレシャコブ国際音楽祭に招待されての室内楽コンサートなどで演奏。シュレスヴィヒ・ホルスタイン音楽祭での演奏はドイツNDRラジオで放送され、新聞紙上で絶賛された。イギリス・ジャガー社主催のコンサートに、英国王立音楽大学長の推薦を受け、ヨーロッパ各国を始め、世界十数カ国で演奏活動を行う。イギリス・ハレオーケストラ、スコティッシュ・チェンバーオーケストラの客演コンサートマスターを経て、2002年ドイツ・ラインランドファルツフィルハーモニー管弦楽団に入団。2003年パリ国立オペラ座管弦楽団に入団。また、ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団の客演首席奏者として、アムステルダム・コンセルトヘボールへのコンサートツアー、ロイヤルフェスティバルホールでの定期公演などに出演。2016年冬にイギリス Quartz 社よりプロコフィエフ作品のCDをリリース。英グラモフォン誌、レコード芸術、仏クラシカ誌などで絶賛され、米ファンファーレ誌では批評家が選ぶ年間ベストアルバムに選ばれる。BBC ラジオ3の番組「In Tune」で公開録音を行い好評を得る。またラジオクラシックウィーン、ラジオフランスに出演。現在、パリを拠点に、ヨーロッパ各地でソリスト・室内楽奏者として多彩な活動を展開している。

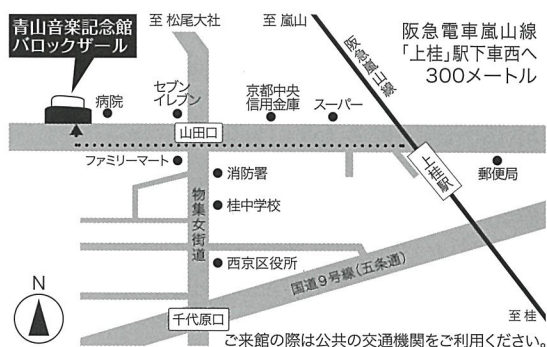
ヴァイオリン：ロマン・ミンツ Roman Mints

1976年モスクワ生まれ。5歳よりヴァイオリンを始めた。1994年ロンドンの英国王立音楽大学へ入学する為のフルスカラシップを得てF.Andrievskyに師事し、その後ギルドホール音楽演劇学校で学び、その間に多数の賞を受賞。Desyatnikov, Golijov, Mac Millanなどの作品のロシア初演を行い、50作品にも及ぶ新作の世界初演も手がける。1998年、オーボエ奏者D.Bulganovと共にモスクワでホームカミング室内楽フェスティバルを創立し、現在までにロシア国内で重要な音楽祭として高評を博している。2002年、今まで出版を禁止されていた音楽を蘇らせるというロシアでのプロジェクトに携わり、Klassika XXIよりCDと本にてその過程がリリースされた。ECM, Black Box, Quartzを始め、多数のレーベルよりたくさんの世界初演の録音をリリース。ECMより出たD.Tabakovaのアルバムはグラミー賞ベスト作曲者賞にノミネートされた。またA.Davis, G.Kremer, A.Ibragimova, B.Brovtsyn, A.Sitokovetsky, A.Kobrinなど数多くの著名音楽家、ロンドンモーツァルトプレイヤーズ、リトアニア室内管弦楽団、ロシア管弦楽団、クレメラータ・バルティカ、プラハ管弦楽団とも共演。2008年ギドン・クレーメル氏の招待により、ロッケンハウスフェスティバルにてクレメラータ・バルティカと共演。彼のMozetichのヴァイオリンコンチェルトの録音は香港バレエ、Royal Winning バレエ、Qダンスカンパニーで使用、上演されている。イザイ、シュニトケ、ピアゾラなどのソロ作品のCDは最新録音技術を駆使し2014年にリリース。ロシア人作曲家L.Desyatnikovの作品を収めた最新アルバムはプレスに暖かく迎え入れられ、BBC Music Magazine に於いて5つ星の評価を受け、ICMA アワードにノミネートされた。2017年、F.Karayev 室内オーケストラのアレンジによるベルグのヴァイオリンコンチェルトを英国初演した。

ピアノ：藤本紀子 Noriko Fujimoto



桐朋女子高等学校音楽科ピアノ科を経て、桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。神戸市民音楽祭優秀演奏賞、第4回宝塚ベガ音楽コンクール入選、万里杯コンクール優秀伴奏賞など受賞。ニース音楽アカデミー夏季セミナー、スイスシオン音楽祭、霧島国際音楽祭、京都フランス音楽アカデミー、ドイツリート夏季セミナーなどに参加。2017年京都バッハザリステンとモーツァルトのピアノ協奏曲を共演。東京新国立劇場ジョイントコンサート、大阪クラシックなど数々のコンサートに出演し、マスタークラスの伴奏など、室内楽、伴奏においても意欲的に演奏活動を行っている。現在、桐朋学園大学音楽学部附属「子供のための音楽教室」大阪教室、京都教室のピアノ科講師。Amica 芦屋ピアノ教室を主宰し、後進の指導にも積極的にあたっている。日本クラシックコンクール全国大会審査員、みおつくしコンクール審査員などを務める。日本ドイツリート協会正会員。



Barocksaal
青山音楽記念館

青山音楽記念館 バロックザール

〒615-8282 京都市西京区松尾大利町9-1

TEL / 075-393-0011 (受付時間 9:30~18:00) 休館日 月曜・火曜